

産業応用フォーラム

「公共施設における低頻度・大規模災害に関するリスク・マネジメント」

概要：平成23年3月11日に発生した東日本大震災では、上下水道施設も東北地方の太平洋沿岸を中心に甚大な被害を受けました。厚生労働省の発表資料によると、水道施設では管路施設を中心に取水施設や配水池などが被害を受け、発災直後は220万戸以上で水道が断水し、一部住戸の断水復旧には数週間以上を要しました。一方、国土交通省の発表によると、津波により12の下水処理場が機械および電気設備に被害を受けました。上下水道施設はライフラインの要であるため、災害に対するリスク・マネジメントが重要です。

電気学会公共施設技術委員会では、水道および下水道における低頻度・大規模災害に関するリスク・マネジメントについて調査を行い、課題のとりまとめと提言を行うことを目的として、平成24年3月に「公共施設における低頻度・大規模災害に関するリスク・マネジメント協同研究委員会」を環境システム計測制御学会(EICA)と協同で発足しました。本フォーラムでは、東日本大震災における上下水道施設の被災・復旧状況および事業体におけるリスク・マネジメントの現状に関するヒアリング結果と、電気設備における災害対策の課題について報告します。また、公共施設における最適な電気設備、情報通信システムについて提言を行います。上下水道事業体をはじめ、関係組織、企業などで上下水道のリスク・マネジメントや上下水道施設管理をご担当される方にご出席いただき、闊達な議論を行いたいと存じます。

日時：平成26年5月13日(火) 14:00~16:45

会場：ルーテル市ヶ谷センター(東京都新宿区市谷砂土原町1-1, 03-3260-8621) 2F会議室

JR総武線(中央線各駅停車)、都営地下鉄新宿線市ヶ谷駅下車、徒歩5分(<http://www.l-i-c.com/access.html>)
東京メトロ有楽町線・南北線市ヶ谷駅下車、徒歩1分

プログラム：

- | | | | |
|----|-------------|-------------------------|---|
| 1. | 14:00-14:05 | 開会挨拶 | 公共施設技術委員会 |
| 2. | 14:05-14:20 | 活動概要 | 島村 勝美(明電舎) |
| 3. | 14:20-14:40 | 上下水道におけるリスク・マネジメントの考え方 | 長岡 裕(東京都市大学) |
| 4. | 14:40-15:10 | ヒアリング調査の結果と考察 | 園田 康雄(日水コン)
大穂 宏之(日立製作所)
出光 武(東芝) |
| 5. | 15:10-15:30 | ハリケーン・サンディ調査報告 | 豊岡 和宏(明電舎) |
| | | 休憩 | |
| 6. | 15:45-16:05 | 電気設備における災害対策の課題 | 杉木 康成(東京都下水道サービス)
小野 隆弘(東京都水道局)
熊谷 治彦(横浜市環境創造局) |
| 7. | 16:05-16:20 | 早期復旧・復興における技術的課題と最新技術動向 | 浅沼 智(三菱電機)
山 昇(メタウォーター) |
| 8. | 16:20-16:35 | 最適な電気設備、情報通信システムの提言 | 我妻 聖孝(明電舎) |
| 9. | 16:35-16:45 | 閉会挨拶 | 公共施設技術委員会 |

テキスト：電気学会技術報告「公共施設における低頻度・大規模災害に関するリスク・マネジメント」をテキストとして使用します。参加費はテキスト代を含みます。

参加費：会員(正員) ¥6,000-(不課税) 非会員(一般) ¥8,000-(税込)
会員(准・学生員) ¥3,000-(不課税) 非会員(学生) ¥4,000-(税込)

申込方法：○ホームページからのお申込み：<http://www.iee.or.jp/forum.html>

○電子メールでのお申込み：「件名」に「産業応用フォーラム「公共施設における低頻度・大規模災害に関するリスク・マネジメント」参加申し込み」とご記入の上、会員/非会員、氏名、所属、連絡先(住所、電話、電子メール)をご記入の上、4月21日(月)までに下記へお申し込みください(定員81名に達し次第、締め切らせていただきます)。

株明電舎 水・環境事業部技術部企画開発課 我妻 聖孝

e-mail:wagatsuma-k(at)mb.meidensha.co.jp 【注 (at)を@に置き換えて発信ください。】

参加費支払い方法：参加費は当日に現金でお支払い願います。領収書はフォーラム当日に会場でお渡しいたします。

主催：電気学会産業応用部門 公共施設技術委員会(委員長 横谷 守)